

出資団体台帳

出資団体名

28.公益財団法人岐阜県教育文化財団

所管課

健康推進課

1. 出資団体概要

(令和6年6月25日現在)

①法人分類	公益・一般財団法人			(		)	
②業務分類	教育・文化			(		)	
③主な活動範囲	県内規模			(		)	
④所在地	岐阜市学園町3－4 2 ぎふ清流文化プラザ						
⑤設立年月日	平成25年4月1日						
⑥従業員数	役員	(常勤)	4 人	(非常勤)	10 人		
	正社員	(常勤)	5 人	(内出向)	0 人		
⑦役員等	役職名	氏名		市所属・職位			
	代表者						
	役員						
⑧資本金			92,500	千円			
	出資者	資産種別	出資額	出資割合			
	高山市	出えん金	1,174千円	1.3%			
	他自治体	出えん金	78,826千円	85.2%			
	その他	出えん金	12,500千円	13.5%			
	【備考】						

⑨設立目的

定款に掲げる主な事業内容	現在の実施の有無		主な受益者
県民文化・地域文化の振興	実施	理由 ()	市民
県民文化・地域文化に関するイベントの実施	実施	理由 ()	市民
県民文化・地域文化に関する情報の収集及び提供	実施	理由 ()	市民
健康づくり及び生きがいがづくりの推進	実施	理由 ()	市民
公益財団法人結核予防会及び公益財団法人日本対がん協会の都道府県グループとしての事業	実施	理由 ()	市民
ぎふ清流文化プラザ条例に規定するぎふ清流文化プラザの管理運営に関する事業	実施	理由 ()	施設利用者
		理由 ()	
		理由 ()	
		理由 ()	
		理由 ()	

⑩地域の関わり

特になし

⑪市民の関わり

結核予防及びがん予防の普及啓発、複十字シール募金、健康運動普及啓発事業などに取り組み、県民の健康づくり生きがいがづくりの推進に繋がっている。
当財団は、岐阜県民文化祭の開催、障がい者芸術文化活動支援（障がいのある人のアート活動の場の提供）など、県民の教育文化の振興に深く寄与している。

⑫経緯

出資時の状況	H 3. 4 財団法人岐阜県文化財保護センターとして発足 H15. 4 財団法人岐阜県教育文化財団に名称変更 H23. 4 財団法人岐阜県健康長寿財団を吸収合併 H25. 4 公益財団法人に移行。心身の健康と豊かさを実感できる「誇りあるふるさと」岐阜の実現のため、県から財団の設立について提案があり、県内すべての市町村がこの趣旨に賛同し、出えんすることとなったもの。
その後の経緯	引き続き県内のすべての市町村が出えんしている。

5. 課題等

項目			市所管課	団体
S W O T 分 析	内部分析	強み	・教育、文化、医療の専門家が役員として関わっており、専門的知見を活かした文化振興、健康づくり活動を実施している。 ・ぎふ清流文化プラザに500人収容できる長良川ホールをはじめ同施設内にギャラリースペースを有しており、県民に広く利用されている。	
		弱み	・財団の活動拠点となる岐阜清流文化プラザは岐阜市中心部にあり、事業開催場所も一極に集中するため、高山市のような遠隔地域からの利用がしにくい面がある。	
	外部分析	機会	・健康づくり、文化芸術活動などの生きがいづくりは、今後も県民の関心が高いと見込まれる。	
		脅威	・利用人数等がコロナ禍前に比べると依然として低い状況である。	
事業面 （必要性、公益性、採算性、収益性など）			・県民の芸術・文化活動への参加及び相互交流を目的とした事業が主となっており、必要性、公益性を重視した事業展開である。	
財政面 （財務状況の現状や将来の見通しなど）			・事業資金の多くを県の補助金に依存している。	
施設・設備 （所有する建物や設備等の状況など）			・県から指定管理者として管理運営を受託している。 平成27年にリニューアルオープンしたものであり、当面は大規模な改修は予定されていない。	
組織・人員体制 （役員や従業員等の状況など）			・歌手や現代舞踊家、能楽師など幅広い分野から文化芸術の専門家が役員として関わっている。	
公共施設等総合管理計画 （方針と今後の考え方）			—	
自由記載 （団体や事業の今後のあり方や果たすべき役割について）				